

感染症発生動向調査／足立区感染症週報

(2026年 第40週 9月28日 ～ 10月4日)

○ 区内の状況(第40週)

・区内のインフルエンザは第38週に注意報レベルになりました。今週の定点当たり報告数は11.65で、再び増加に転じています。10月1日から区内でもインフルエンザワクチンの定期接種を開始しました。

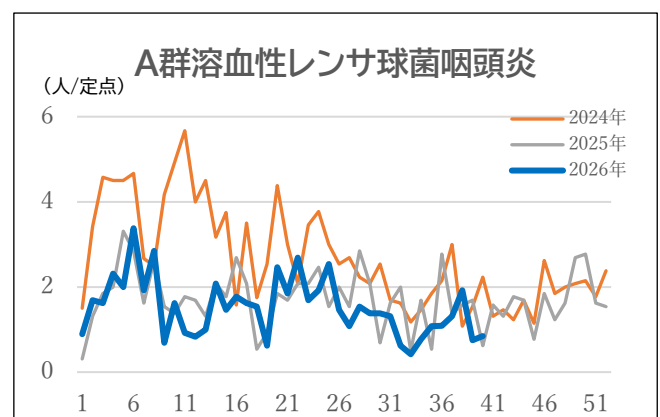
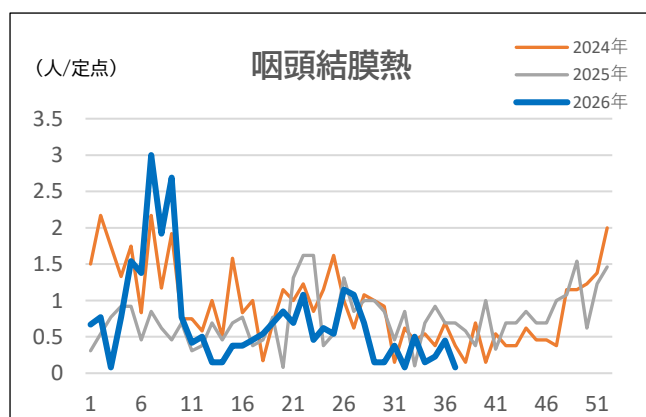
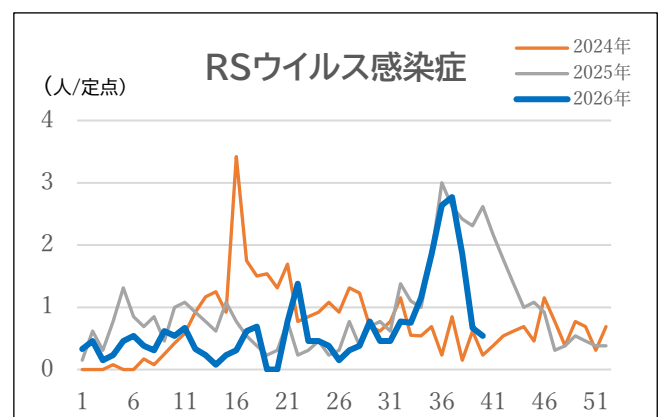
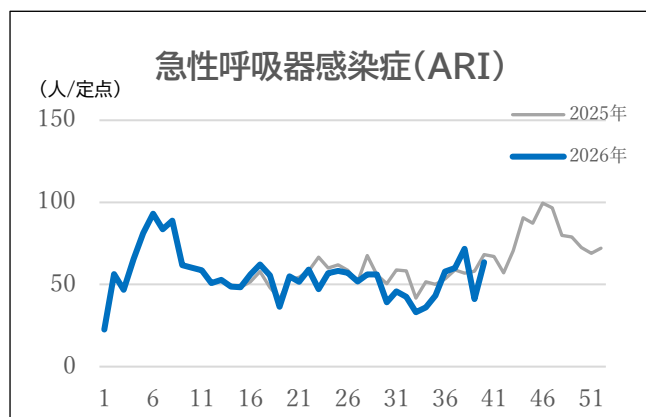
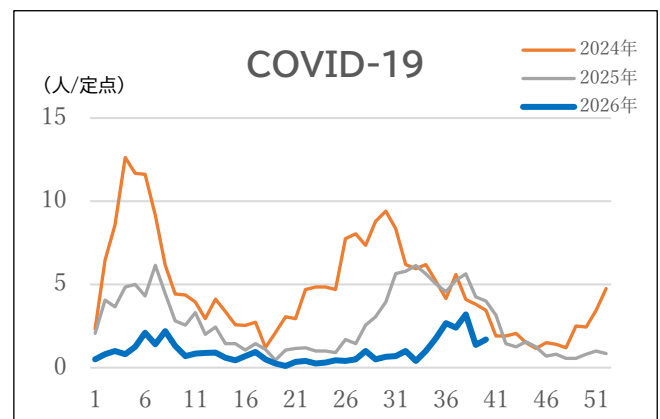
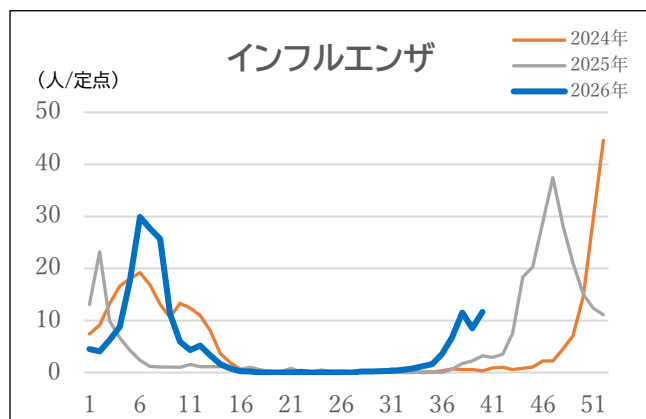
・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.54で、減少傾向です。

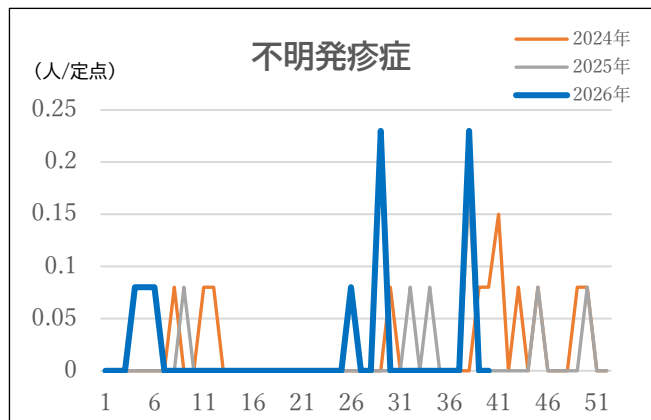
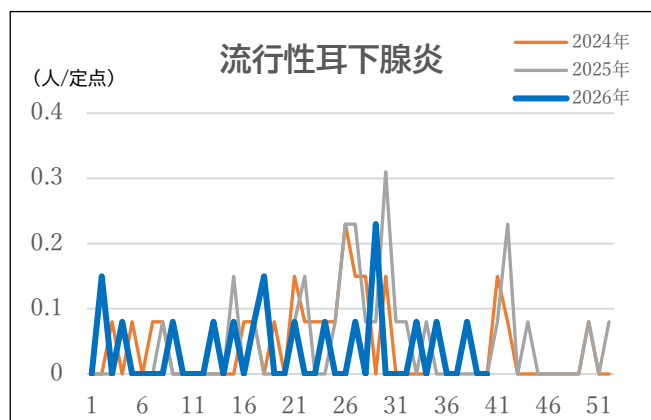
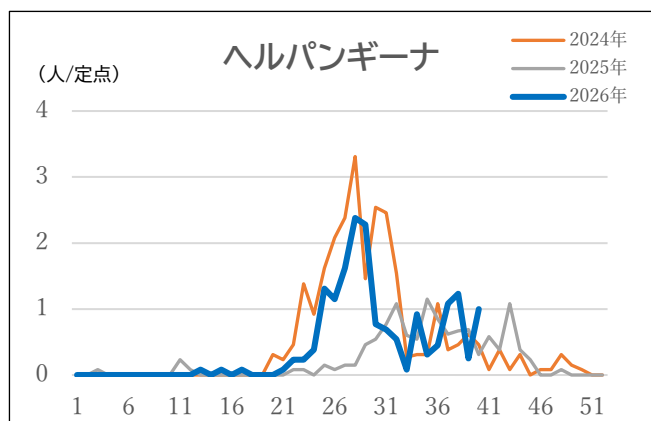
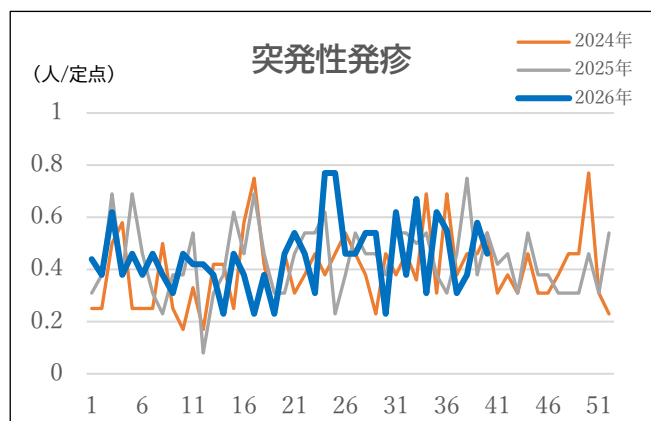
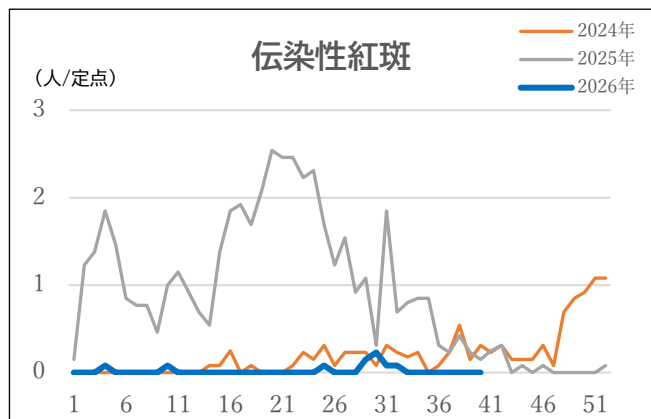
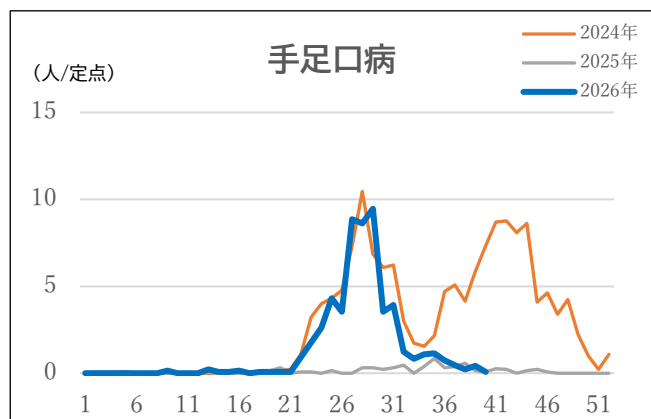
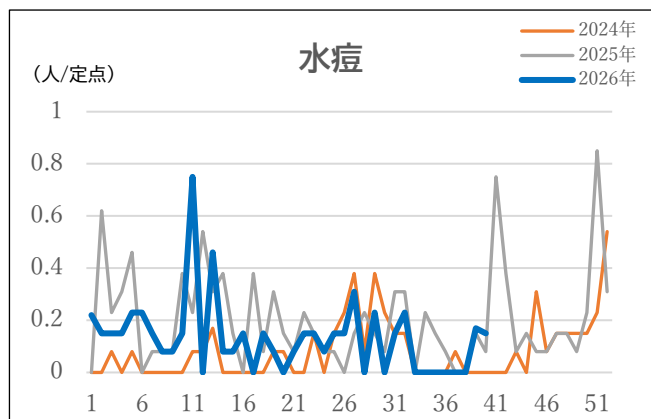
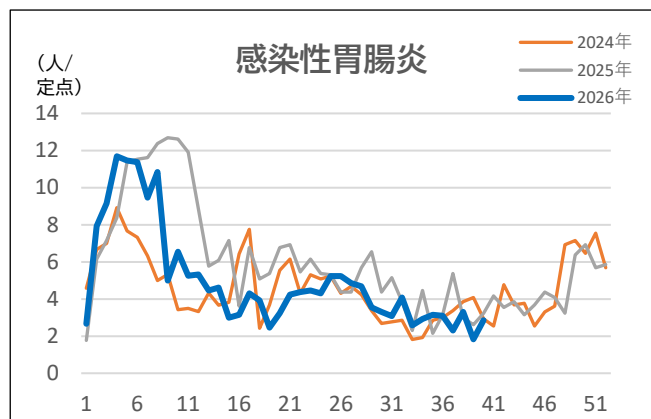
○ 都内の状況(第39週)

・都内のインフルエンザの定点当たり報告数は9.51と減少していますが、大型連休に伴う医療機関の休診が影響していると考えられます。

○ 一定点医療機関あたり報告人数

※ 急性呼吸器感染症(ARI)の定点報告は、2025年4月7日(第5週)から開始しました。





このグラフは、区内の定点医療機関から対象疾患の患者数を週単位で報告していただき、その報告数の合計を定点医療機関の数で割った数値により作成しています。
この数値により、区内における対象疾患の流行状況と発生動向を把握しています。

○ 定点報告把握数

疾患名	35週	36週	37週	38週	39週	40週	2026年 累計
インフルエンザ	32	64	136	230	162	233	4,027
COVID-19	35	48	48	64	26	34	770
急性呼吸器感染症 (ARI)	864	1,041	1,201	1,436	782	1,271	43,682
RS ウイルス感染症	24	29	36	24	8	7	331
咽頭結膜熱	3	5	1	1	0	0	342
A 群溶血レンサ球菌 咽頭炎	14	12	17	25	9	11	783
感染性胃腸炎	41	34	30	43	22	37	2,559
水痘	0	0	0	0	2	2	68
手足口病	15	8	6	3	5	1	709
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	10
突発性発疹	8	6	4	5	7	6	227
ヘルパンギーナ	4	5	14	16	3	13	222
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	0	18
不明発疹症	0	0	0	3	0	0	10
川崎病	0	0	1	1	1	0	24
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	1	0	0	0	14

○ 定点報告医療機関数

定点種別	35週	36週	37週	38週	39週	40週
急性呼吸器感染症	20	18	20	20	19	20
小児科	13	11	13	13	12	13
眼科	2	2	2	2	2	2

東京都や国立健康危機管理研究機構の公表する感染症発生動向は、以下のホームページにてご確認ください。

- ① 東京都感染症情報センターホームページ
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- ② 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト
<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>